

研究課題名「アミオダロン服用患者における甲状腺機能異常モニタリング」に関する情報公開

1. 研究の対象

2016年1月1日から12月31日の1年間に当院循環器内科においてアミオダロンを処方された患者

2. 研究目的・方法

【研究目的】

アミオダロンによる甲状腺機能異常は約20%と発現頻度が高く、投与前および投与開始後の定期的な甲状腺機能検査の実施・評価が推奨されている。しかしながら、検査実施は主治医に委ねられており、甲状腺機能検査を十分に行われていない症例も散見される。今回、名古屋大学医学部附属病院(以下当院)循環器内科でアミオダロンを処方された患者について甲状腺機能検査の実施状況を明らかにし、薬剤師による介入の必要性について検討する。また近年、アミオダロン中止後の機能回復についての報告があり、中止症例における機能回復までの期間について調査する。

【研究方法】

年齢、性別、アミオダロンの内服歴、用法・用量、甲状腺機能検査の実施状況、甲状腺機能検査未実施患者に対する薬剤師からの検査提案の実施状況、甲状腺機能異常に対する治療またはアミオダロン中止・減量の有無、アミオダロン中止患者における甲状腺機能回復の有無について電子カルテを用いて後方視的に調査する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、アミオダロンの内服歴、用法・用量、甲状腺機能検査の実施状況、甲状腺機能検査未実施患者に対する薬剤師からの検査提案の実施状況、甲状腺機能異常に対する治療またはアミオダロン中止・減量の有無、アミオダロン中止患者における甲状腺機能回復の有無等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

しかしながら解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。

施設名：名古屋大学医学部附属病院

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-741-2111

所属・担当者：薬剤部・山田恵里

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 山田清文